

TOSHIBA MESLコントロールクスFS

東芝 インバータD蛍光灯器具・白熱灯器具調光器

取扱説明書

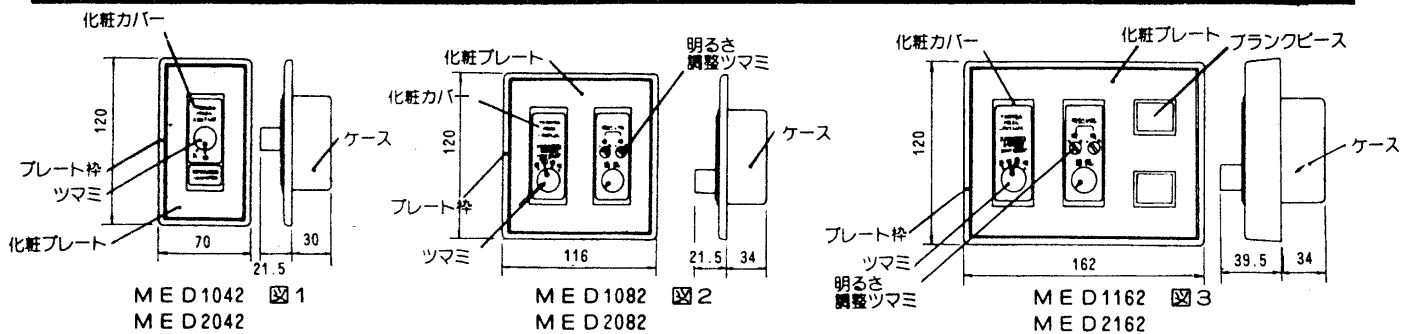
MED1082 MED1162

東芝 インバータD蛍光灯器具用調光器

MED1042 MED2042 MED2082 MED2162

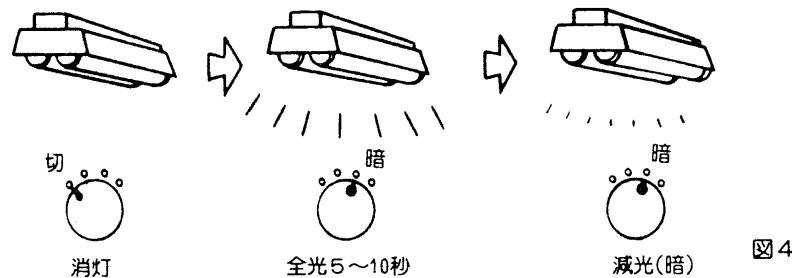
このたびは、東芝調光器〈MESLコントロールクスFS〉をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めの〈MESLコントロールクスFS〉を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。この取扱説明書は同種類の〈MESLコントロールクスFS〉と共通になっておりますので、お求めの〈MESLコントロールクスFS〉と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえと大きさ



特にご注意を

- この器具は安定した点灯が維持できるように点灯と同時に5～10秒(4A用は5～15秒)間ほぼ全光になり、その後減光します。全光スタートが働いている間は調光ツマミを回転させても明るさは変わりません。(図4)



- 消灯後すぐに再点灯する場合は連続調光で最大点灯させ、あるいは最大点灯にした「明」にし確実に点灯してから減光してください。
- 周囲温度が低く(10℃以下)、点灯しにくい場合は全光にし、確実に点灯してから減光してください。また、温度が低い場合は安定するまでに時間がかかります。少し明るくしてお使いください。
- 消灯後の再点灯は、30秒以上消灯してから点灯してください。全光スタート機能が働かず、点灯しない場合があります。
- この器具はご使用中にわずかなうなり音を発生したり、ツマミやプレートがあたたかくなりますが異常ではありません。
- この器具は〈SLカラー〉カラープレート以外のプレート(特に金属製のプレート)を使用すると、プレートが熱くなりますのでおやめください。
- この器具の上下は放熱を防げないよう壁かけや棚などを設置しないでください。またストーブなどの暖房器具を真下やその付近に設置しないでください。
- この器具は雑音防止設計になっておりますが、ラジオやステレオなどの音響機器に雑音障害をおよぼす場合があります。そのときは次のような対策をしてください。
 - この器具と音響機器およびアンテナ、アース線はできるだけ(1m以上)はなしてください。(図5)
 - 音響装置にアースを取り付けてください。(図6)
 - 有効なアンテナを張ってください。(図7)

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください

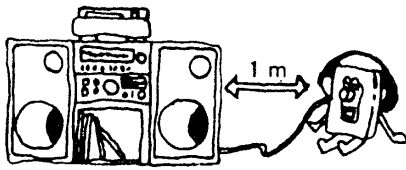


図5

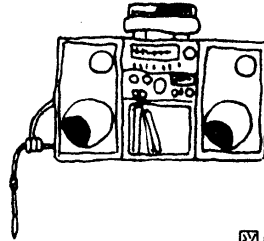


図6

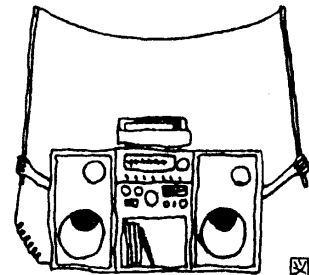


図7

- 負荷のランプを交換するときはつまみを「切」の位置にし、さらに必ず元の電源を切ってください。電源を入れたままランプを交換しますと危険なばかりか全光スタート機能が働かず、けい光ランプが点灯しない場合があります。またランプの寿命も短くなります。
- プレートやつまみが汚れたときはやわらかい布か、ぬるま湯を浸した布をよくしぼってからふいてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコール等の薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質や変色のもとになります。
- プレーカーなどのトリップテストのため、負荷側を短絡しないでください。一瞬の短絡で半導体がこわれます。

器具の使いかた

◇4 A用

- ツマミを右に回しスイッチを入れ、さらに右いっぱい回転させます。
- ランプが確実に点灯したらつまみを左に回します。
- 5～15秒程全光点灯した後減光します。(負荷台数が少ない場合は15秒を起えることがあります。)
- ツマミを回転させ明るさを調整します。
 - ほぼ全光状態で使用しつまみを回して減光した場合多少遅れて減光することがあります。

◇8 A用 16 A用

- 切換スイッチを「連」にしますと連続調光つまみにより連続的に調光できます。(図8)
- 切換スイッチを「暗」または「明」にしますと明るさが段階的に変わります。明るさはそれぞれ明るさ調整つまみで設定します。(図9)
 - 明るさ設定のしかた
 - 切換スイッチを「暗」にして明るさレベルの「暗」のつまみを回して設定します。
 - 「明」の場合も同様に設定します。
 - 「暗」で暗い方を「明」で明るい方を設定します。
- 切換スイッチを「切」(リモート)にしますとコントロールス本体での操作が切れます。(図10)
 - リモート電源及びリモートスイッチが接続されている場合は「切」(リモート)の位置で自動的にリモートスイッチでの操作に切り換わります。
 - リモート電源のスイッチを入れリモートスイッチで明るさを選びます。
 - リモートスイッチ使用時の明るさは、明、暗共にコントロールス本体で設定した明るさになります。
 - 「切」(リモート)の位置以外ではリモートコントロールはできません。

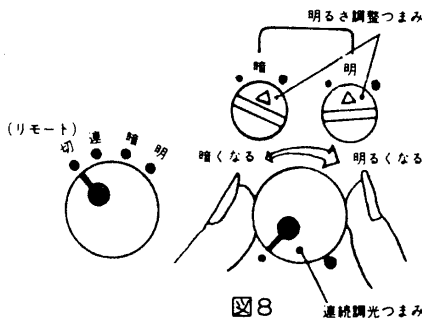


図8

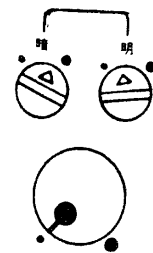


図9

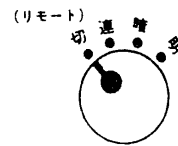


図10

- 点灯時は5秒～10秒(4 A用は5～15秒)ほぼ全光になりその後減光します。
- 消灯後すぐに再点灯する場合は30秒以上消灯させてから点灯するか、全光になるようにして点灯してください。

修理サービス

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝ライテック(株)支社・店、営業所にご相談ください。なお、ご相談されるときは品名、形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

お客様へ……この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください
一般の方の工事は法で禁じられています

TOSHIBA

ご注意とお願い

- この器具は東芝インバータD蛍光灯器具および白熱灯器具(100V 8A用 16A用のみ)専用です。その他の蛍光灯器具や水銀灯器具などには使用できません。
- この器具は50ヘルツ(Hz)、60ヘルツ各専用です。地域の周波数に合った器具をお選びください。(図11)
- この器具は適合容量を越えて使用すると温度が上昇し、こわれます。
- この器具を複数個並べて設置する場合は1台あたりの容量を定格容量の3/4以下でご使用ください。
- この器具は屋内専用で0℃～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。つぎの場所には取付けないでください。性能が低下するばかりか故障のもとになります。
 - 暖房機器の真上やその付近
 - 湿度の高いところ
 - 有毒ガスやほこりが特に多いところ
 - 水や薬品がかかる恐れのあるところ
- この器具の負荷側にスイッチや開閉器などを接続し負荷を点滅するのはおやめください。全光スタート機能が働かず、寿命が短くなるばかりか点灯しない場合があります。(図12)

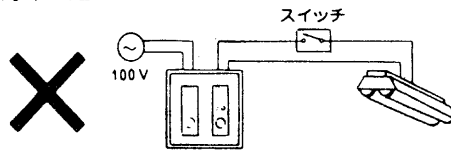


図12

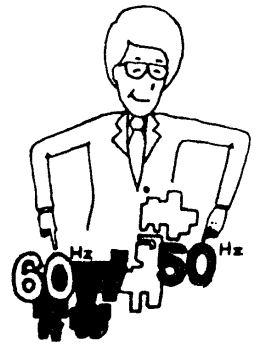


図11

- 工事の際は必ず元の電源を切り、ツマミを「切」の位置にしてから行なってください。
- 分電盤などに取り付ける場合は通風孔などを設け、放熱を十分に行なうか容量を低減してください。(盤内温度が周囲温度になります)
- この器具を使用する照明用電源は単相電源を使用してください。三相電源を使用するとチラツキが発生します。また動力用電源とは変圧器を別々に設置して下さい。負荷によっては電源電圧波形がひずみチラツキが発生することがあります。
- 必ずアースを取り付けて下さい。アースは法により第三種接地工事が必要です。(200V用)
- 電源電線 負荷電線の接続は添付の棒状圧着端子を必ず使用して下さい。(8A用 16A用)

器具の取り付けかた

- 化粧プレートをはずします。
- 電源電線および負荷電線を接続します。(図13)
 - 電線の被ふくをストリップゲージに合わせ14mmむいて下さい。(4A用)
 - 電線の被ふくをむき添付の棒状圧着端子に圧着接続して下さい。(8A用 16A用)(図15)
 - 電線(棒状圧着端子)は確実に奥まで差し込んで下さい。
 - 電線は1.6φ2φ銅(Cu)単線専用です。
- リモートコントロール用リード線を接続します。(リモートコントロールする場合)
- サポートをボックスに取り付け化粧プレートを取り付けて下さい。
 - 4A用は1個用深形スイッチボックス
 - 8A用は2個用深形スイッチボックス
 - 16A用は3個用深形スイッチボックスに取り付けて下さい。
- 電線(棒状圧着端子)をはずす場合(図14)
 - 電線はずし穴にドライバーを斜めに強く押し込みます。
 - 電線(棒状圧着端子)の方へドライバーを傾け電線はずしボタンを押し上げます。
 - 電線(棒状圧着端子)をまっすぐ抜きます。

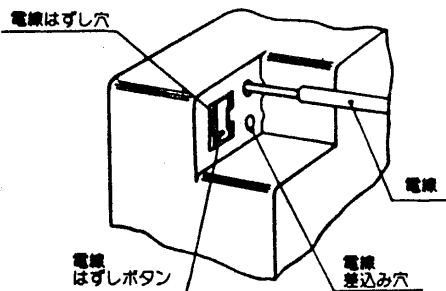


図13

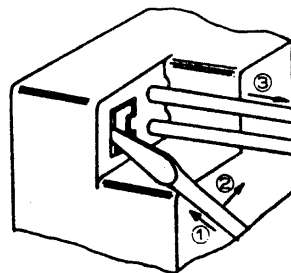


図14

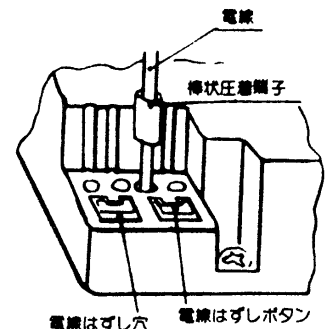


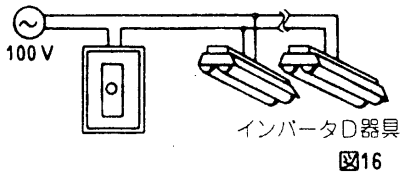
図15

工事店様へ……………

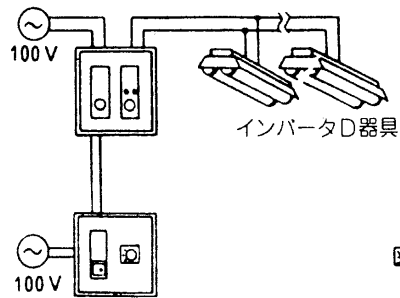
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください

配線のしかた

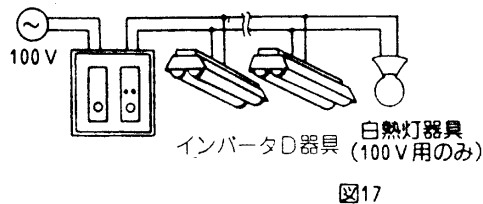
○ 4 A 用



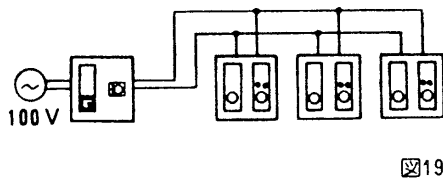
○ リモートコントロール使用の場合



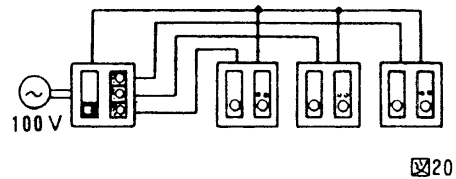
○ 8 A 用 16 A 用



複数個のコントロールを一括制御する場合



それぞれ別個に制御する場合



仕 様

形 名	MED1042 A B	MED1082 A B	MED1162 A B	MED2042 A B	MED2082 A B	MED2162 A B
定 格 電 圧	AC100V(単相)			AC200V(単相)		
定 格 電 流	4A	8A	16A	4A	8A	16A
定 格 周 波 数	A-50Hz			B-60Hz		
通 合 負 荷	インバータD器具 40W×1:2~8台まで 40W×2:2~4台まで	インバータD器具 40W×1:17台まで 40W×2:9台まで 白熱灯器具 800Wまで	インバータD器具 40W×1:34台まで 40W×2:18台まで 白熱灯器具 1600Wまで	インバータD器具 40W×1:6~10台まで 40W×2:6~9台まで 110W×1:2~7台まで 110W×2:2~3台まで	インバータD器具 40W×1:34台まで 40W×2:18台まで 110W×1:14台まで 110W×2:7台まで	インバータD器具 40W×1:68台まで 40W×2:36台まで 110W×1:28台まで 110W×2:14台まで
調 光 範 囲 (定格電圧 25℃)	インバータD器具 100%~約20%	インバータD器具 白熱灯器具 連続 100%~約20% 100%~約10% 明 100%~約50% 100%~約30% 暗 約80%~約20% 約70%~約10%	インバータD器具 白熱灯器具 連続 100%~約20% 100%~約10% 明 100%~約50% 100%~約30% 暗 約80%~約20% 約70%~約10%	インバータD器具 100%~約20%	インバータD器具 連続 100%~約20% 明 100%~約50% 暗 約80%~約20%	インバータD器具 連続 100%~約20% 明 100%~約50% 暗 約80%~約20%
使用周囲温度	0℃~35℃					
取 り 付 け	1コ用 深形 スイッチボックス	2コ用 深形 スイッチボックス	3コ用 深形 スイッチボックス	1コ用 深形 スイッチボックス	2コ用 深形 スイッチボックス	3コ用 深形 スイッチボックス
通 合 電 線	φ1.6 φ2調単線専用(8A用 16A用は添付の棒状圧着端子を使用のこと) ねじなし端子					
リモートコントロール	不 可	0V:切 DC6V:暗 DC12V:明 無極性 2線式	不 可	不 可	0V:切 DC6V:暗 DC12V:明 無極性 2線式	不 可

- 100%の明るさとはツマミで最大点灯したときの明るさで、白熱灯の場合直点灯したときの約90%の明るさです。
- 東芝インバータD蛍光灯器具の使用周囲温度は5℃~35℃です。
- 東芝インバータD蛍光灯器具は、ラビットスタート形省電力蛍光灯「ワットブライター」専用です。

CH(MED1042)A



東芝ライテック株式会社 システム事業部

〒108 東京都港区三田1丁目4番28号
TEL (03) 457-6140